

分布のあてはめ

この資料では、JMP の一変量の分布プラットフォームの連続分布のあてはめ、離散分布のあてはめについてご説明いたします。

1 つの連続分布のあてはめ

1. JMP®のデータテーブルから分析 > 一変量の分布を選択します。
2. 1つ以上の連続変数を列の選択から選択して、Y, 列をクリックして、その後 OK をクリックします。
3. 変数の赤い三角ボタンから連続分布のあてはめを選択し、分布を選択します(以下の例では対数正規を選択しました)。
4. 結果として表示される分布のあてはめの出力で、分布のあてはまり状況を評価するため、赤い三角ボタンをクリックし、適合度(以下の例)または診断プロットを選択します。



全ての連続分布のあてはめ

変数の赤い三角ボタンから、連続分布のあてはめ > すべてと選択します。JMP は利用可能な連続分布を比較し、最も適した分布(AICc の値が最も小さい分布)を選択します。



離散分布のあてはめ

連続変数が離散値を含む場合、4つの離散分布が離散分布のあてはめから利用可能です。



注意: 連続分布のあてはめ、離散分布のあてはめの詳細については、JMP のヘルプの分布のあてはめ、または、基本的な統計分析(ヘルプ > ドキュメンテーション)をご確認ください。